

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会

第 48 号

2015 (平成27) 年2月21日 (土)

論 語 塾

江別市立中央小学校5年 数馬田 史織

私は昨年四月から論語塾にかよっています。私はこの論語塾で初めて論語を知りました。初めころは、論語の意味がわからず、ただただ聞いて素読するだけでした。でも新田先生がわかりやすく教えてくれるので、今はちゃんと新田先生の説明を聞きながら意味も理解して学ぶことが出来ていると思います。

坐禅は私にとって不思議な時間です。なぜなら、姿勢を少しもくずさず、じっとしていることが、ふだんの生活ではないからです。坐禅が終わるとすごくほっとします。

私が好きな章句は、「仁遠からんや。我仁を欲すれば、斯に仁至る。」です。

この章句を知って、私はこれまで君子に近づこうとすることや仁の心を持つことは、すごく大変なことだと思いましたが、手の遠いところにあるものではなく、自分から進んで学ぼうとすれば、すぐに近づいていけることだということがわかりました。

これからはいろいろな論語に興味を持って、好きな章句をどんどん増やしていきたいです。

論語はとても難しいです。でも、新田先生の論語塾はこれからも、つづけていきたいです。

※ なお、来月(3月)は近藤 史織さんをお願いします。

◆お知らせコーナー

3月の論語塾は、3月21日(土)がお彼岸で北大寺の本堂は使用できません。従って、一週遅れの3月28日(土)の第4土曜日に変更しますのでよろしくお願いします。

◆「みんなの声」の箱より

「論語教室だより」第47号の“感性を磨く”のお話は、とても良かったです。先生がお話下さった四つの要素は、とてもすっきりとわかりやすくてまとめてもらった感じがします。誰もがより良く生きることを願う中、では具体的に何をすれば良いのかと問われれば、恐らくどなたでも、もやもやとわかったような、わからないような毎日だと思うのです。是非、この四つの要素をバランス良く日々に取り入れて活かしたいと思いました。

塾 生 紹 介

中山 透 さん (氏 名) 高橋 至恩 君

ジブラルタ生命保険 KK 所長 (学校名・学年) 札幌市立幌北小学校・4年

算数・理科 (好きな教科) 算数

スポーツ観戦(野球・サッカー) (趣味(好きなこと)) 物作り(今、手作りでギターを作っている)

両親 (尊敬する人) お母さんとお父さん

転勤族で2~3年に1回引越をし、現地の (そ の 他) 好きな食べ物はラーメン。新田先生は習っていない漢字や意味をすごくわかりやすく

教えてくれるので楽しい。スポーツは野球

が大好き。将来の夢はロボットを作ること。

習っていないため、論語塾で教わるのを楽しみにしている。 (先生からのコメント)

所長という多忙な立場にありながら、坐禅で精神を鍛え、論語を通してより豊かな人間性を養いたいという謙虚さを持たれた、誠実な人柄に胸打たれます。部下を思いやる大きな心を持った方とお見受けしました。

物事に対して飽きずに根気よく対応できる芯の強さを持った男の子だと思います。

また、友達思いの心の優しいところは、誰からも慕われ、頼りにされているようです。お姉さんとこれからも頑張ってください。

※ 来月(3月)は、大岩 勝さんと 渡邊 春太郎 君 を紹介します。